



掛合中だより

令和5年度 12月号
雲南市立掛合中学校
2023. 12. 20 発行
文責 難波 順子



学校教育目標

ふるさとを愛し 自他を大切にしながら たくましく未来を切り拓く生徒の育成

<https://shimane-school.net/unnan/akeya-chu/>



たがや

耕しと収穫の2学期

1年の中で一番長い2学期は、生徒会主体の体育祭や文化祭、1年生の市内校外学習や松江自主研修、2年生の修学旅行、3年生の道の駅町おこしイベントや職場体験学習、外部講師の方々による特別授業、そして日々の学習や部活動など、地面の田畑を耕すように、多種多様な活動を行いました。生徒達は真摯に準備と実践を繰り返し、失敗や成功も自分の糧として様々な実りを得ることができたと思っています。

感じ方は人それぞれですが、1年前の自分と比べ少しでも成長したと実感できれば嬉しく思います。

今学期も地域・保護者の皆様にお力をいただきながら充実した教育活動を行うことができました。

また、今年1年も大変お世話になりました。皆様どうぞ健やかに良いお年をお迎えください。



◆共に考える ～「人権集会」を行いました～

12月4日(月)、人権週間にちなみ、生徒会主催の人権集会を行いました。これは、学校教育目標の「自他を大切にする」活動でもあります。今年度は、人権に関する生徒アンケート結果をもとに、「陰口を言うこと」や、「差別的な行為を受けたり聞いたりしたときに、おかしいと言えるか」など、各グループでテーマを決めて、その原因や解決方法についてタブレットを活用し、多様な意見交換を行いました。生徒達は、客観的にその行為の背景を分析し、具体的な解決方法を考え、多くの建設的な意見を出し、全体で共有・共感の時間をもちました。最後の生徒代表の挨拶では、今回の集会を通して、少しでも生活の中で実践し、より良い関係づくり、学校づくりをしようと呼びかけました。

生徒達で作る充実した集会となりました。これからも立ち止まり、考え、実践する生徒達であってほしいと思います。



〈生徒のまとめの感想から〉

●私だけでは考えつかなかった解決法や原因などがあり、誰かと協力・相談をすることは問題解決につながるとともに、自分の視野を広げてくれるものなのだなと感じた。●みんなが言っていることは、大体誰もが共感できるものだったと思いました。ですが、何回かこのような企画をしても全て収まるわけではないのは、「無意識」にやっていたり「不満がたまってしまった」というようなことがあると思うので、被害者だけでなく、加害者の面もより考えていけたらと思いました。●ポジティブに考えることも大切だということが心に残って、自分もポジティブに生活していきたいです。●いじめをする人や良くない行動をする人も悪いけど周りも気を付けなければいけないと思った。●人権集会を通して、人権は、大切にしないといけないということがわかりました。また、何か悪口を言いたいときは、気持ちを落ち着かせることが、大切だということもわかりました。●人それぞれ考え方が違うし、問題に対する解決方法も違うということがわかった。それぞれの個性もそうだし、考え方も違うので、そこを認められるようにしていきたい。

◆ご協力ありがとうございました～赤い羽根共同募金～ 生徒会環境福祉委員会の活動として、11月に募金を行いました。募金合計6,401円を社会福祉協議会掛合支部の方にお渡ししました。ご協力ありがとうございました。



おめでとう！！掛合太鼓ジュニア全国大会へ！



12月3日(日)今年も日本太鼓ジュニアコンクール県大会において、見事最優秀賞を勝ち取りました。地域講師の方々の熱心なご指導と、学習や部活動の時間の上に休日等、練習を重ねてきた生徒達の努力が結実し、当日は、人々を感動させる演奏を披露してくれました。

どうしてそんなに頑張れるのか、数人に聞いてみました。「楽しいからです！」

「音が揃ったときが楽しいです。」「地域で続いている伝統だからです。」など、頼もしい答えが返ってきました。3月の全国大会に向け、また練習が始まります。高みを目指し挑戦する生徒達の応援をどうぞよろしくお願いします。

◆新生徒会長誕生！ ～生徒会立会演説会～

11月22日(水)次期生徒会長を選出する立会演説会と投票が行われました。堂々たる応援者、立候補者の演説、そして厳粛な選挙管理委員の働きぶりなど、次世代の活躍も大いに期待できる演説会でした。



生徒会長には、2年生が選ばれました。良い伝統を引き継ぎつつ、また新たな風を起こしてほしいと思います。

◆不審者対応の避難訓練を行いました。

12月1日(金)雲南警察署生活安全課や近隣の交番から5名の方々に協力いただき、不審者の侵入防止対策や避難方法のアドバイスなど、実践を交えて教えていただきました。また、避難も速やかにできました。

集会では、生活安全課の方から、薬物乱用やネット犯罪、人権侵害など現代社会の犯罪に関わるお話をいただき、防犯の意識を高めました。



◆3年生：自立した大人に～デートDV防止講座

12月7日(木)しほね性暴力被害者支援センターさひめ支援員の宍倉 翠さんを講師に、性別にかかわらず起こる言葉や心理的・身体的暴力などの恋愛にまつわる諸問題に対し、「自他を大切にすること」「暴力を認めない」「対等な関係を築くこと」の大切さを教えていただきました。グループワークでも活発な意見交換がありました。生徒達の感想では、「相手に自分の価値観を押しつけない」「どういった行動が適切か不適切かがわかった」「相手の気持ちを尊重しながらより良い関係を築きたい」など、人との関係性について、大切な気づきを得ているものが多くありました。社会に出る生徒達にとって、貴重な学習の時間となりました。



◆最後の生徒総会 ～「鋼～見いだす無限の可能性」

12月15日(金)前期生徒会による最後の生徒総会を行いました。総会の最後の生徒会役員による挨拶は、やり終えた達成感や協力してくれた皆への感謝など、感慨深いものがありました。特に3年生は対話を大切に集会など、全員でリーダーシップを発揮してくれました。下級生に良い影響を与えてくれたと思っています。

生徒会スローガンのように、生徒会活動を通して、無限の可能性を互いに引き出したのではないでしょう。



◆おめでとう！《受賞の記録》〈敬称略〉

- 島根県硬筆書写コンクール
 - 特別賞 3年 1名
 - 金賞 3年 2名
 - 銀賞 3年 1名 2年 1名
 - 1年 2名
 - 銅賞17名
- 雲南市科学作品展
 - 入選 2年 2名
 - 1年 2名
- 雲南市読書感想文コンクール
 - 優秀賞 2年 1名 1年 1名
 - 優良賞 3年 1名
- 雲南地区「社会を明るくする運動」作文
 - 入選 3年 1名 1年 1名
- 全島根図画作品展
 - 入選 3年 2名 2年 1名
- 雲南市図画作品展 入選 16名
- 浜田-益田間駅伝競走大会(しおかぜ駅伝)
 - 7位 雲南三掛吉チーム 1年1名(1区)



元内閣総理大臣 竹下 登様、元衆議院議員 竹下 亘様の蔵書をご寄贈いただきました。

掛合トランプの講師としてもお世話になっている竹下三郎様より、竹下 登様、亘様の蔵書をご寄贈いただきました。お二人の蔵書が多くあり、ゆかりのある掛合中学校に寄贈したいというお申し出をいただきました。沢山の本の中から約130冊を選書させていただきました。生徒達に披露するにあたり、全校集会でお二人の生い立ちやご功績、竹下 登 総理誕生で賑わう当時の掛合町のニュース映像を紹介しました。竹下様のご厚意に感謝すると共に、町の名士の方々のように、読書に親しむ生徒の育成にも努めたいと改めて思いました。

